

Home (#-4)

稲田学園だより NO.27 平成31年1月21日 発行人 校長 八木沼孝夫

教育目標 やさしく かしこく たくましく 未来を拓く 稲田の子

【めざす子ども像】

- ○思いやりがあり、きまりを守る子ども
- ○夢や目標をもって、自ら学び続ける子ども
- ○心と体がたくましく、最後までがんばる子ども
- ○ふるさとを愛し、社会や未来を拓く子ども



学園マスコット "いなっ子"

2学期学校評価の結果

先日各ご家庭にも配付させていただきましたが、2学期末に行った学校評価に関する保護者アンケート及び学校関係者評価の結果についてお知らせします。

保護者アンケートは、ほとんどの項目で3.3以上の評価の平均値を示しており、さらにはほとんどの項目で1学期よりも平均値が改善されました。しかし、教育目標に関する生徒を教職員の反省では、改善すべき点が数多くあります。また保護者の皆様からも様々なご意見をいただいております。

また、学校関係者評価は、 学園地域運営協議会委員 の皆様に、学校経営や学校 評価の結果を説明させて いただいた後に評価いた だきました。

これらの評価結果をしっかりと分析して、今後も更なる改善を図って参りた いと思います。



学校評価保護者アンケート

	質問項目	2学期	1学期
教育目標	思いやりの心を大切にし、きまりを守って生活する子供を育てる	3. 5	3. 4
	夢や目標を持って進んで学習に取り組む子供を育てる	3. 5	3.4
	心と体を鍛え、最後まで粘り強く活動する子供を育てる	3.4	3.4
	ふるさとを大切にし、希望を持って生活しようとする子供を育てる	3. 5	3.4
授業の充実	分かりやすい授業に努め、基礎的基本的な学習の定着を図る	3.4	3.4
	児童生徒を理解し、個を大切にした指導に努めている	3.3	3.3
	子どもの学習状況について、適切に評価している	3.4	3.4
	子どもの読書活動充実のために取り組んでいる	3. 4	3.3
豊かな心健康体力	体験活動や縦割り班活動等を通して、協調性や思いやりを身につけさせる	3.5	3.5
	児童生徒会活動や学級活動を通して、自主性や実践力を育てる	3. 5	3.4
	友達や相手を思いやり、命の尊さ・命を大切にする心を育てる	3.3	3.3
	健康(食育・保健・衛生)教育や体力づくりが進められている	3.4	3.4
保護者地域との連携	サポーター(ボランティア)等を生かした活動に取り組んでいる	3.4	3.4
	学校だより・学年だよりやホームページで情報発信に努めている	3.6	3.6
	保護者や地域住民との意思疎通に努めている	<i>3. 3</i>	3.4
	保護者がPTA活動や参観日、学校行事に積極的に参加の工夫	3.4	3.4
組織運営·環境整備	教育目標や教育方針を分かりやすく伝えている	3.4	3.4
	小中一貫教育の充実に向け、創意工夫ある教育活動を行っている	3. 4	3. 4
	充実した学習生活のために施設設備面での環境整備を十分に行う	3.4	3.4
	緊急時や非常時の対応について、保護者等と協力し子どもの安全に配慮	<i>3. 5</i>	3.6

太字の数値は1学期を上回り、斜字は1学期を下回った数値

学校評価学校関係者評価

質問項目	平均值
地域運営協議会等を計画的に実施し、小中一貫教育を推進している	3.6
児童生徒の安全安心を第一に考え、健康・安全に関する基本的な生活習慣の育成し、定着を図る取組みをしている	3. 5
個に応じた支援計画に基づいて共通理解を図り、特別支援教育の充実に努めている	3.4
自他を思いやる児童生徒を育成するために、共通理解のもと道徳教育の充実に努めている	3. 2
「わかるできる授業」をめざし、授業の質的改善と学力向上に努めている	3.3
児童生徒にめあてを持たせながら運動に取り組ませ、体力と運動技能の向上を図っている	3.4
授業研究会等を通して、授業改善に積極的に取組み、資質向上に努めている	3.5
児童生徒や保護者への適切な対応に努め、信頼される学校づくりを目指している	3. 7



稲田学園ホームページ http://www.sukagawa.gr.fks.ed.jp/稲田学園 ←左のQRコードからもご覧になれます。

いじめ撲滅にむけて 私たちはいじめを絶対に許しません

12月4日付け学園だより第23号でもお知らせしておりますが、いじめを稲田学園からなくすために2学期、全校で「いじめ撲滅(ボクメツ)キャンペーン」に取り組んできました。

その取組の一つに、毎月困りごとアンケート・生活アンケートを行っていじめの早期発見に心がけています。その結果、小学校では毎月10件程度、中学校では毎月数件の児童生徒からの訴えを把握し、全教職員で共通理解を図りながら、詳しく調査や面談等を行い対応しております。その結果、いじめと判断して、保護者と連携を図りながら、被害児童生徒へのサポート及び加害児童生徒への指導を行い、市教育委員会への報告した事案もありました。

今後も、いじめは「どの学校でも、どの学級でも、どの児童・生徒にも起こりうるものである。」という 認識の下、いじめ問題に対して全力で取り組んでまいります。

わたしたち稲田学園は

「いじめをしない させない ぜったいにゆるさない」

- ○気持ちのよいあいさつやあたたかい言葉を大切にします。
- ○みんな仲良く、仲間と自分自身を大切にします。
- ○見て見ぬふりをせず、悪いことは悪いと言います。
- ○困っている人をみつけたら、進んで行動します



5年生 福島中央テレビ(FCT)見学

1月15日(火)、5年生が社会科の授業の一環で、郡山市にある福島中央テレビ(FCT)を見学しました。

夕方の情報番組『ゴジてれChu』で実際に使われているスタジオやカメラ、制作室を見学したり、司会を務めている徳光雅英、大橋聡子両アナウンサーから番組の作り方やアナウンサーとして心がけていることなどを聞いたりして、最後に一緒にスタジオで記念撮影をしました。

先月の民報出前講座に引き続き、情報やマスコミについて理解 を深めることが出来ました。



『ゴジてれChu』のスタジオで記念撮影

6年生 租税教室实施

1月16日(水)須賀川税務署の職員の方々にお越しいただいき、6年生対象に「租税教室」が行われました。初めに実際に税金が使われている場所を考えながらDVDを視聴して、税金がないと私たちの生活が困ることをお話しいただき、税金の大切さを理解することが出来ました。また税務署の方に持ってきていただいた1億円のレプリカを実際に持ったりして、興味深く学ぶことが出来ました。



1億円のレプリカを持つ6年生

インフルエンザ警報発令中! 感染予防にご協力を

現在全国的にインフルエンザが流行していますが、本校でも3学期になってからインフルエンザに罹っている児童生徒が見られるようになってきました。先週、4年生では、学級の約3分の1の児童がインフルエンザに罹ったことや、体調不良等で欠席する児童がいましたので、学校医や市教育委員会と相談させていただいて、17日 (木)・18日 (金)の2日間、学級閉鎖とさせていただきました。

今後も増えることが予想されますので、次のような感染予防対策をお願いします。

- ① 手洗い・うがいをし、マスクの着用をする
- ② 部屋の換気と加湿器を使用して湿度を保つ
- ③ 十分な休養と栄養を摂る
- ④ 不要な外出は避ける

なお、インフルエンザになった場合、インフルエンザと診断された翌日から 5日間かつ解熱後2日間の出席停止となります。また朝、体調不良や発熱など がありましたら、無理して登校させず、病院での診察をお願いします。

